

自然は対称性を好む？ - part 2 -

ゲスト: 石井克哉さん
(名古屋大学情報基盤センター 教授)

キリン一番搾り生ビール トップページ うまさのみみつ 一番ニュース 広告ギャラリー ラインナップ&ヒストリー

一番ニュース インデックス

流体力学によって、 スゴい泡が簡単につくれる！ 「スゴ泡グラス」ついに完成！

一番ニュース
TOP NEWS

🔴 **ビールの泡をとことん楽しめる、
「スゴ泡グラス」がついに完成**

一番搾りの、麦 100%のおいしい泡を、もっとおいしく飲んでいただくために。キリンビールは、ビールの泡をとことん楽しめるグラスをつくりました。流体力学によって、クリーミーな泡を簡単につくることができるグラス。それが、この「スゴ泡グラス」です。詳しくは、スゴ泡グラスのスゴさを徹底解説する、ムービーをご覧ください。

流体力学で、スゴい泡。
スゴ泡グラス

▶ Windows Media ▶ Quick Time

キリンホールディングス(株)
フロンティア技術開発所所長
水谷 悟

🔴 **キリンビールの新たな挑戦、
流体力学によって生まれるスゴい泡**

「一般的に、ビールの研究と言えば、原料の成分についての“化学的アプローチ”が中心になります。それに対して、今回のスゴ泡グラス開発プロジェクトは“物理学的アプローチ”。流体力学に着目し、グラスのデザインと仕様に徹底的にこだわっています。スゴ泡グラスの開発は、私たち研究員にとっても、大変やりがいのある新たな挑戦でした。」
ビール専門家が自信をもってオススメするこのスゴ泡を、あなたもぜひ、体験してみてください。

流体力学の権威、石井克哉教授、監修。

名古屋大学情報基盤センター教授、東京大学大学院理学系研究科、物理学専門課程博士課程終了。
1985年より研究員として、米国航空宇宙局(NASA)に滞在。帰国後、民間企業と連携し、自動車等のプロダクトを共同開発。その後名古屋大学に赴任、2002年より現職。最近では、流体研究者の育成に情熱を注いでおり、F1カーの若手設計者も輩出している、流体力学の第一人者。

流体を容器に注ぐとき、きれいに入りやすい容器はどんな形のものなのだろうか？

容器内で流体を回転させると、中の流体はまざるのだろうか？

流れに棹さした円柱の周りの流れについてロゲルギストの一人今井功先生が「新物理の散歩道」で扱ったエッセーの表題を借りて流体力学の現象を数値シミュレーション結果を見せながら解説する。ついでに、名古屋大学工学部化学工学科出身の水谷悟博士と一緒に開発した「スゴ泡グラス」の流れについても紹介する。

Copyright Kirin Brewery Company
<http://www.kirin.co.jp/brands/IS/news/05/index.html>

日時: 2011年10月12日(水) 17:00~18:30

会場: CAFE FRONTE (環境総合館北側向かい)

入場無料・予約不要 (ワンドリンクご注文ください)

※ 当日キリン一番搾り生ビールと「スゴ泡グラス」を使った実演を行います